

## 第5学年 総合的な学習の時間「4年生に八ヶ岳移動教室を伝えよう」

### 本単元における学習者用端末の利活用

○手だて

・学習の流れを提示し、見通しをもって計画的に活動できるようスケジュール表を配布した。

#### →個別最適な学び

・グループ毎にジャムボードを配布し、協働編集を行いながら意見を整理させる。→協働的な学び

・各グループの発表内容が重複しないようスプレッドシートを活用して見える化した。

○使用したアプリやコンテンツ



### 本時の展開

【ねらい: 八ヶ岳移動教室で学んだことを4年生に発表する。】

	分	主な学習活動
導入	5	1 個人に配布したスケジュール表を確認し、学習の見通しをもつ。
展開	35	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">4年生に伝える発表内容を考えよう。</div> 2 各グループに分かれて、発表テーマに合わせた内容をジャムボードで整理する。 3 グループで整理した発表内容を、スプレッドシートに入力し、全体に共有する。
まとめ	5	4 本時の進捗状況を確認し、スケジュール表を見ながら次回までの計画を立てる。

<学習者用端末の利活用>  
ジャムボードを活用しての  
意見交流及び共有

<学習者用端末の利活用>  
スプレッドシートによる情報の  
分類及び共有

The image shows two screenshots. On the left is a Jamboard with various sticky notes and diagrams related to the lesson. On the right is a Google Sheet with columns for '【宿舎】交流', '【宿舎】後期', '【宿舎】生活①', '【宿舎】生活②', '【NOTS①】', and '【NOTS②】'. The sheet contains detailed notes and schedules for the trip.

### 成果と課題

- ・スプレッドシートで作成したスケジュール表を個人に配布したことにより、見通しをもって活動することができた。また、ジャムボードで協働編集を取り入れたことにより、思い付いたことを即時に仲間と共有することができ、グループとしての意見を素早くまとめることができた。
- ・発表内容を可視化したことにより、他のグループからヒントを得て、よりよい発表にしていた。